

CQG, Inc

CQG Trader

ユーザーガイド

11th July, 2011 | Based on Version 4.0 Release 2.3

Table of Contents

CQG Trader ウィンドウ	6
パスワードの変更	7
DOM Trader	8
DOM Trader の機能	9
タイトルバー	9
シンボル（銘柄）タブ	9
現在の建玉	10
執行条件の期間	10
ストップマネージメント	11
手動約定入力ボタン	12
OCO（オーシーオー）ボタン	12
拡張ボタン	12
執行条件ボタン	12
買と売ボタン	13
キャンセルボタン	13
枚数ボタン	13
DOM Trader の板表示	14
注文コラム	14
直近枚数コラム	15
価格コラム	16
気配（Depth of Market – DOM）コラム	17
マーケット（最良気配）ウィンドウ	18
マーケット（安値・高値）ライン	19
DOM Trader 執行条件用アイコン	20
DOM Trader 注文ステータス	21
オーダーチケット	23
オーダーチケット構成	24
タイトルバー	24
シンボル（銘柄）タブ	24
現在の建玉	25
買と売のボタン	26
枚数ボタン	26
価格フィールド	27
執行条件の期間	27
一括送信オプション（Parked 保留注文）	27
ストップマネージメント	28
手動約定入力ボタン	29

キャンセルボタン	29
CQG Trader の設定	30
注文建玉設定	31
銘柄シンボル設定	31
注文ボタン設定	31
評価損益 (OTE) の計算方法	32
新規・決済の区別について	32
約定方法	32
数量入力設定	32
画面設定について	33
注文画面の設定	33
評価損益の確定	33
全ての評価損益+実現損益の設定	33
未決済建玉の設定	33
注文コメント	34
口座通貨	34
クォート表示	34
注文確認欄の設定	35
注文発注の設定	36
ドムトレーダー (DOM Trader) or オーダーチケット	36
ドムトレーダーとオーダーチケット欄の設定	36
ドムトレーダー価格目盛り設定	37
ドムトレーダーとオーダーチケット機能ボタン	37
DOM Trader 注文発注方法	38
(オーダーチケット) 画面フォントサイズ	38
通知設定方法	39
接続設定	39
注文発注の音声設定	39
通知	39
注文発注	40
クォートデータの表示	41
クォートボード上の銘柄シンボルの入力	42
クォートボードのリネーム	42
クォートボード (タブ) の追加	43
クォートボード (タブ) の削除	44
クォートボード (タブ) のコピー	44
クォートボード (タブ) の移動	44
取引 トレーディング	45

CQG Trader における銘柄シンボルの入力	46
先物銘柄の入力	46
オプション銘柄の入力	47
取引所のサポートしているスプレッドの入力.....	47
株の入力	47
口座の選択	48
口座（アカウント）の検索	49
口座の選択	49
口座の順番変更.....	49
DOM Trader におけるドラッグアンドドロップによる発注方法	50
DOM Trader 上でのワンクリック注文.....	50
DOM Trader 上でのキーボード発注	51
DOM Trader 発注のクイックリファレンス.....	51
スイープモードでの発注	52
買と売ボタンからの発注	53
指値注文	53
成行注文	53
ヘッジアップからの発注	54
ヘッジアップ内でのアクションの場所の変更.....	54
OCO 注文の発注.....	55
手動約定の入力.....	55
注文の訂正とキャンセル.....	56
DOM Trader 上より	56
注文枚数の訂正.....	56
マウスを使って価格を訂正する	56
マウスを使って注文をキャンセルする	56
キーボードを使って注文をキャンセルする	56
複数の注文をキャンセルする	57
複数の建玉を決済する	57
オーダーチケット上より	57
複数の注文をキャンセルする	57
複数の建玉を決済する	58
注文とりポートウィンドウ上より	59
注文の訂正	59
OCO 注文に既存の注文を追加する	59
注文をキャンセルする	59
一括送信注文（Parked 保留注文）を送信する	59
複数の一括送信注文をキャンセルする	60

建玉を決済する	60
建玉をドテンする	60
注文と建玉.....	61
注文とレポートの構成.....	61
発注済注文	61
約定照会	62
一括注文照会.....	62
キャンセル済注文	62
例外照会	63
建玉照会	63
損益照会	63
口座照会	64
コラムの追加、削除、移動	64
コラムの幅を変更する.....	65
コラムのソート.....	65
データの出力	65

CQG Trader ウィンドウ

CQG Trader のウィンドウは3つの枠にて成り立ちます。

- ・ **発注用画面**：DOM Trader（板画面）もしくはオーダーチケット、どちらかを選択します。ウィンドウ左側に表示されます。DOM Trader（板画面）・オーダーチケット、どちらからでもマーケット・発注が簡単かつ素早く対応できます。
- ・ **銘柄情報画面（クォートボード）**：クォートボードでは、始値・終値・直近等の価格データをモニターすることができます。
- ・ **注文と建玉の管理**：注文とレポートの画面から注文履歴と口座の建玉を確認できます。

CQG Trader のウィンドウの上部にメニューバーがあります。そのメニューバーより、セットアップ・表示・注文とヘルプ機能を使用できます。

- ・ **セットアップ**：パスワードの変更、注文と建玉の設定、表示、発注、お知らせの設定ができます。
- ・ **表示**：注文とレポート枠における表示の設定ができます。接続ステータスの確認、DOM Trader もしくはオーダーチケットを追加することができます。
- ・ **注文**：バッチ注文入力ができます。
- ・ **ヘルプ**：ウィンドウ、オンラインヘルプ、シンボル（銘柄）リスト、そしてキー操作のリストが確認できます。

パスワードの変更

パスワードは 1~32 字までの英数字・スペースが使用可能です。パスワードは大文字・小文字を識別します。

1. セットアップ → パスワードの変更を選択します。パスワードの変更画面が表示されます。
2. 古いパスワードを入力します。
3. 新しいパスワードを入力します。
4. 新しいパスワードを再度入力します。
5. 変更をクリックします。

キャンセルをクリックした場合は、パスワードは変更されません。

DOM Trader

市場の透明性は電子取引先物市場においては大変重要です。

DOM Trader はトレーダーが必要とする市場の透明性、それと発注機能をご提供します。



DOM Trader は売気配・買気配の価格・枚数を表示する板画面と、執行条件の選択取引ツール・売買のボタン・枚数ボタン・キャンセルボタンから成り立ちます。

3つまでの DOM Trader のウィンドウ表示が可能です。

DOM Trader の機能

DOM Trader はオプション機能を複数提供しており、セットアップより追加により表示が変わります。機能の確認・設定は、メニューバーより**セットアップ** → **設定** → **注文発注**のタブを選択します。

タイトルバー



DOM Trader のタイトルバーは、現在使用されている口座を表示します。

シンボル（銘柄）タブ



DOM Trader の 1 ウィンドウでは **4** つまでのタブが使用可能でき、DOM Trader 1 ウィンドウにて複数の商品の取引・モニターが可能です。ひとつのタブにてひとつの銘柄を確認でき、タブの左にあるバーは現在のマーケットの状態を示します。

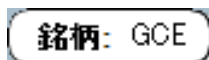
このバーは、その銘柄の始値・高値・安値に関連します。直近対して高い場合は「赤」、低い場合は「緑」そして始値は「黄色い三角マーク」として表示されます。

終値もしくは直近価格は赤色から緑色への色の変化で確認します。バーが全て「黄色」の場合は、データがなく、該当銘柄を取引できません。

タブの追加

タブの数が 4 つ未満の場合、右のタブは空白になっています。

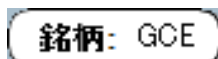
1. 空白のタブをクリックします。新しいタブは隣のタブと同じ銘柄を表示します。
2. 銘柄シンボルをタイプします。下記のような表示となります。



3. 銘柄シンボルの入力が終わりましたら、**Enter** キーを押してください。
タブの名前が変更されます。

タブのシンボルの変更

1. タブをクリックします。
2. 銘柄シンボルをタイプします。フィールドは以下のように評されます。



3. 銘柄シンボルの入力が終わりましたら、**Enter** キーを押してください。
タブの名前が変更されます。

現在の建玉

売建 2 @ 123035, 評価損益: (93.75)

DOM Trader にて、選択された口座・現在の建玉、そして評価損益（OTE）もしくは評価損益+実現損益（OTE+PL）を表示します。建玉がない場合は、「建玉なし」と表示されます。

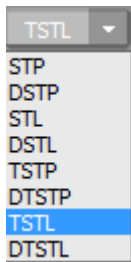
執行条件の期間



当日のみ、**GTC**（Good-Till-Cancelled）、**FAK**(fill and kill)、**FOK**（fill or kill）そして **ICBRG**（アイスバーグ注文）が選択できます。

- **当日のみ**はデフォルトです。注文が約定しなかった場合は、セッション終了時に注文はキャンセルされます。
- **GTC** はトレーダーが注文をキャンセルするまで、注文が取引所へ受け付けられた状態になります。
- **FAK** は注文した全枚数が約定しなかった場合、残枚注文はキャンセルされます。
- **FOK** は全枚数が直ちに約定するか、されなかった場合は全枚数がキャンセルされます。
- **ICBRG** は注文数量のうち特定の数量のみを気配表示させ、気配表示されない残数は隠れた注文となります。この執行条件は「設定」から有効にしてください。

ストップマネージメント



STP	(ストップ)
DSTP	(DOM トリガード・ストップ)
STL	(ストップリミット)
DSTL	(DOM トリガード・ストップリミット)
TSTP	(トレイリング・ストップ)
DTSTP	(DOM トリガード・トレイリング・ストップ)
TSTL	(トレイリング・ストップリミット)
DTSTL	(DOM トリガード・トレイリング・ストップリミット)

上記執行条件が選択できます。DOM トリガード・ストップは「設定」にて有効にする必要があります。

- **STP** はデフォルトです。ストップ価格にヒットした際に、ストップ注文は成行注文となり、ストップリミット注文は指値注文になります。
- **STL** はトレーダーに異なるストップ価格とリミット価格の設定を可能にします。
- **TSTP** と **TSTL** はマーケットの方向に沿ってチック毎にトリガー価格を調整し、最初が一番目の注文が発注されると、最良気配値に同じ距離を持って追いかけます。トレイリング売ストップ注文のトリガー価格は自動的にそれぞれのチックのために最良気配よりも上に置かれ、下に動くことはありません。
- **DSTP**、**DSTL**、**DTSTP**、**DTSTL** とはストップ注文のような動きをしますが、指定した数値以下の枚数気配しかない場合は、注文は執行されません。

上記執行条件を使用する場合、ご使用の口座に対してシンセティック注文ルートを有効にしてください。DTS とトレイリング注文にはシステムの許可が必要になります。

取引所がストップもしくはストップリミット注文をサポートしていない場合、CQG 注文ゲートウェイがこの二つの執行条件を管理します。システム上作成された執行条件のことをシンセティック注文と呼びます。取引所によりサポートされた執行条件は、選択ボタンの周りに桃色の長方形枠によって表示されます。執行条件の選択ボタンが白い長方形枠にて表示された場合、執行条件は取引所によってサポートされてなく、シンセティック注文が使用されています。

手動約定入力ボタン



は手動約定入力ボタンです。

手動約定の際にはこのボタンを押してください。システム内での約定となりますので、取引所へ発注されることはありません。レポートやステートメントの調整に使用されます。

手動約定入力をするには、**セットアップ > 設定 > 注文建玉設定**から**手動約定入力を有効にする**にチェックを入れてください。

OCO（オーシーオー）ボタン



はOCOボタンです。

OCO（Order Canceled Order）とは、一度にふたつの注文を出し、ひとつの注文が約定したらもう一方の注文がキャンセルされる注文となります。

拡張ボタン



DOM Trader ウィンドウを小さく表示した場合、全てのボタンが表示されません。

その場合、拡張ボタンを使用します。このボタンをクリックすると、非表示されていたボタンが表示されます。

上記例は、OCO ボタンが表示されました。非表示のボタンを表示させるには、拡張ボタンをクリック後、表示されたボタンを選択します。非表示だったボタンが表示され、表示されていたボタンが非表示となります。全てのボタンを表示させるには、DOM Trader のサイズを大きくしてください。

執行条件ボタン

設定より[ワンクリック注文](#)を有効にした場合、執行条件ボタンが売と買のボタンの中心に表示されます。銘柄の設定により、指値もしくはストップ用のアイコン表示されます。

例)



注文をドラッグアンドドロップにて発注した場合、最良気配の上下・コラムの場所・売か買か、ドロップした板の場所により執行条件が決まります。

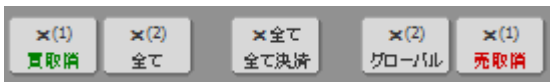
買と売ボタン



DOM Traderにて成行注文をする方法のひとつとして、DOM Traderの上部にある**買と売ボタン**を使用します。売・買ボタンを使用して発注される初期設定の枚数は、枠の右側のボタンに表示された数字です。取引の設定ボックスから**売・買成行ボタン**の左・右に配置設定ができます。

セットアップ > 設定 > 注文発注 を選び、**成行注文ボタン**にチェックを入れると買・売のボタンを表示します。

キャンセルボタン



DOM Traderの下部にあるボタンは、注文をまとめてキャンセルするボタンです。ボタン種類によってキャンセルされる枚数注文はカッコ内に表示されます。

- X 買取消** 選択口座の特定銘柄の全ての買注文をキャンセルします。
- X 売取消** 選択口座の特定銘柄の全ての売注文をキャンセルします。
- X 全て** 選択銘柄の全ての注文をキャンセルします。
- X グローバル** 全口座の全注文の注文をキャンセルします。
- X 全て/全て決済** 選択口座の全ての注文をキャンセルし、全ての建玉を決済します。

セットアップ > 設定 > 画面設定 を選び、**仕切りとリバースを有効にする**にチェックを入れると買・売のボタンを表示します。

枚数ボタン



DOM Traderの下にある枚数ボタンで発注時に枚数を変更することができます。数量入力ボックスにはデフォルトの注文枚数が入力されており、直接数字を打ち込むこみ、数量を変更することができます。**数量**リンクをクリック（マウスポイントを数量の上に持っていくと、リンクがハイライトされます）することにより、数量が初期値に戻ります。枚数の設定は**設定**から行えます。

DOM Trader の板表示

注文コラム

		123190	416	
STP		123180	272	指値
		123170	303	
		123160	280	
STP		123150	270	指値
		123140	305	
		123130	289	
STP		123120	443	指値
	2	▲ 123110 ^売	13	
		● 123100 ^買	126	
指値		123090	438	STP



買注文
コラム



売注文
コラム

右・左の両端のコラムは注文コラムです。

価格をどちらかのコラムにドラッグすると、注文の状況が浮き上がり表示されます。

詳しくは DOM Trader の [注文ステータスアイコンのページ](#) をご確認ください。

常に注文コラムは表示されます。

注文コラムの背景にある指値・STP は追加の標示です。追加標示をするには、**セットアップ > 設定 > 注文発注** を選び、板に追加情報を標示にチェックを入れ、**注文数量、買/売、指値/ストップ** からひとつを選択します。

直近枚数コラム

	11	• 182500	9	
STP	193	◆ 182475	150	LMT
	105	◦ 182450 ^A	60	
	230	● 182425		
LMT	495	▲ 182400 _B	9	LMT
	663	● 182375		
	644	● 182350	52	
LMT	448	182325	10	STP
	690	182300	30	
	239	182275	8	
LMT	112	182250		STP

直近枚数コラム

価格コラムのすぐ左に位置するコラムは、直近枚数コラムです。

このコラムはオプションです。追加するには、**セットアップ > 設定 > 注文発注** を選び、**直近取引数量を表示**にチェックを入れます。

価格コラム

	11	•	182500	9	
STP	193	◆	182475	150	LMT
	105	•	182450 ^A	60	
	230	●	182425		
LMT	485	▲	182400 ^B	9	LMT
	663	●	182375		
	644	●	182350	52	
LMT	448		182325	10	STP
	690		182300	30	
	239		182275	8	
LMT	112		182250		STP

↓

価格コラムと 直近の取引動向シーケンス

中心のコラムは価格コラムです。

最新の買気配・売気配には B (bit) と A(ask)というマークがつきます。

マーケットの動きは矢印にて表示されます。

この価格コラムは常に表示探されます。

直近の取引動向シーケンスは、円の大きさにて確認がとることができます。大きいものが新しいものです。この表示はオプションです。

追加するには、**セットアップ > 設定 > 注文発注** を選び、**直近の取引動向を表示**にチェックを入れます。

気配（Depth of Market – DOM）コラム

	11	• 182500	9	
STP	193	◆ 182475	150	LMT
	105	◦ 182450 ^A	60	
	230	● 182425		
LMT	485	▲ 182400 ^B	9	LMT
	663	● 182375		
	644	● 182350	52	
LMT	448	182325	10	STP
	690	182300	30	
	239	182275	8	
LMT	112	182250		STP

↓
気配コラム

気配コラムは価格コラムのすぐ右側に位置します。

このコラムのデータは取引開始から常にアップデートがされます。

このコラムはオプションです。

追加するには、**セットアップ > 設定 > 注文発注** を選び、**買気配**と**売気配**を板に表示にチェックを入れます。

マーケット（最良気配）ウィンドウ

		4000	950	
STP		3999	161	指値
		3998	89	
		3997	74	
STP		3996	97	指値
		3995	177	
		3994	109	
STP		3993	326	指値
		● 3992	267	
	1	▲ 3991 売	24	
指値		● 3990 買	264	指値
		● 3989	103	
		◆ 3988	127	

最良気配より遠く離れた価格には、マウスをスクロールすることにより確認ができます。

DOM Trader では、選択した価格のウィンドウの上部もしくは下部に、最良気配値ウィンドウを表示します。

マーケットの価格が更新される毎に、最良気配ウィンドウは常に最良気配を板の中心に移動させる調整をします。

この最良気配ウィンドウから直接発注を行うことはできません。

発注したい価格をクリックすることにより、最良気配ウィンドウが閉じられ通常通りに発注が行えます。

左下の小さなマークは、現在の板より下に指値注文があることを示しています。

このマークをクリックすることにより、この指値の注文がある価格帯に移動します。

マーケット（安値・高値）ライン

	11	• 182500	9		
STP	193	◆ 182475	150	LMT	
	105	• 182450 ^A	60		
	230	● 182425			
LMT	485	▲ 182400 ^B	9	LMT	
	663	● 182375			
	644	● 182350	52		
LMT	448	182325	10	STP	
	690	182300	30		
	239	182275	8		
LMT	112	182250		STP	

高値

安値

DOM Trader では三つのマーケットラインを表示します。

高値、安値そしてマーケットです。

緑が高値、赤が安値となります。

最良の売・買気配が板に表示されており、このふたつの売・買気配値同じであった場合、マーケットラインが表示されます。最良気配がない場合、もしくは最良買気配と最良売気配の間にギャップがあいていた場合、マーケットラインは表示されません。

DOM Trader 執行条件用アイコン

DOM Trader は注文の確認のために、アイコンを表示します。

	指値
	ストップ
	ストップリミット
	トレイリングストップ
	トレイリングストップリミット
	DOMトリガードストップ
	DOMトリガードストップリミット
	DOMトリガードトレイリングストップ
	DOMトリガードトレイリングストップリミット
	アイスバーグ

DOM Trader 注文ステータス

受付中の注文は以下のように表示されます。

		11408	887	
		11407	721	
1	●	11406	788	1
		11405	724	

買コラムは一枚のストップ注文、売コラムには一枚の指値注文があります。マウスを青い情報ボタンに合わせると、注文の詳細が確認できます。

画像	ステータス	説明
	待機	<p>複数の受付中の注文が不正な状態で待機状態になっています。</p> <p>待機中の注文が、複数の異なる執行条件である場合もあります。同じ売もしくは買いサイドの同じ価格にて待機になっています。</p>
	修正	<p>発注された注文が訂正され、価格もしくは枚数に変更されています。取引所に訂正通知を送信する前に、注文はアイコンにより視覚的にわかりやすく表示されます。枚数と価格のテキストが緑色の背景に白いシャドウのある黒い文字にて表示されます。</p>
	送信済	<p>取引所からの受付済通知が送られる前の、送信済注文・キャンセル済注文・新規注文・訂正注文を意味します。送信済注文はアイコンと枚数が灰色にて表示されます。</p>
	約定済	<p>取引所より約定通知が帰ってきた状態の約定済み注文を意味します。約定済み注文は枚数が黒色とチェックマークが付きまます。</p>

	<p>キャンセル 済</p>	<p>注文をキャンセル後、取引所からキャンセルを受付られた後のキャンセル済注文です。キャンセル済注文には、枚数に赤色の取り消し線がつき、Xマークが付き、2-3秒後に消えます。</p>
	<p>リジェクト (拒否)</p>	<p>取引所もしくはシステムから拒否のメッセージを受けた状態です。リジェクト注文は枚数が赤色になり、取引線がつき、三回点滅後消えます。</p>
	<p>部分約定</p>	<p>部分約定を意味します。未約定枚数は黒く表示され、約定済枚数はカッコ内にグレイ色にて表示されます。その右側に執行条件のアイコンが表示されます。</p>

オーダーチケット

オーダーチケットは、オーダーチケットと板画面が組合った発注インターフェイスです。

The screenshot displays the 'PSkenacct1 - USAU1' window. The top bar shows 'USAU1 TGDM2' and '売建 1 @ 123100, 評価損益: (31.25)'. The main area is divided into a market depth board on the left and a grid of order execution buttons on the right. The market board lists prices from 123190 down to 123000, with bid and ask volumes and indicators. The execution buttons are arranged in a grid, showing buy and sell orders with their respective prices and quantities. At the bottom, there is an order entry section with a '注文入力' field, a '発注' button, and a quantity selector (1, 1, 5, 10, 20, 50, 100) and price field (123160). Below this are buttons for '当日のみ', '一括送信', 'STP', and several cancellation buttons: 'X買取消(2)', 'X売取消(1)', 'X全取消(3)', 'Xグローバル取消(5)', and 'X全て取消・決済'.

板エリアは買・枚数・価格・売コラムにより形成されています。

DOM Trader のように、価格コラムにてドラッグアンドドロップにより発注する代わりに、オーダーチケットの売・買のボタンを押して発注します。

オーダーチケット構成

タイトルバー



シンボル（銘柄）タブ



DOM Trader の 1 ウィンドウでは 4 つまでのタブが使用可能でき、DOM Trader 1 ウィンドウにて複数の商品の取引・モニターが可能です。ひとつのタブにてひとつの銘柄を確認でき、タブの左にあるバーは現在のマーケットの状態を示します。

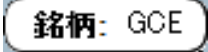
このバーは、その銘柄の始値・高値・安値に関連します。直近対して高い場合は「赤」、低い場合は「緑」そして始値は「黄色い三角マーク」として表示されます。

終値もしくは直近価格は赤色から緑色への変化で確認します。バーが全て「黄色」の場合は、データがなく、この銘柄は取引できません。

タブの追加

タブの数が 4 つ未満の場合、右のタブは空白になっています。

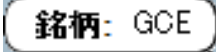
1. 空白のタブをクリックします。新しいタブは隣のタブと同じ銘柄を表示します。
2. 銘柄シンボルをタイプします。下記のような表示となります。



3. 銘柄シンボルの入力が終わりましたら、**Enter** キーを押してください。
タブの名前が変更されます。

タブのシンボルの変更

1. タブをクリックします。
2. 銘柄シンボルをタイプします。フィールドは以下のように評されます。



3. 銘柄シンボルの入力が終わりましたら、**Enter** キーを押してください。
タブの名前が変更されます。

現在の建玉

売建 2 @ 123035, 評価損益: (93.75)

DOM Traderにて、選択口座・銘柄建玉、そして評価損益(OPE)もしくは評価損益+実現損益(OPE+PL)を表示します。

建玉がない場合は、「建玉なし」と表示されます。

買と売のボタン

以下のボタンは発注時に使用します。

<p>買り 1 123160 STP 当日のみ</p>	<p>売り 1 123160 指値 当日のみ</p>
<p>買り 1 123160 指値 当日のみ</p>	
<p>売 1 価格:123160 指値</p>	
<p>買 1 価格:成行</p>	<p>売 1 価格:売気配 29</p>
<p>買 1 価格:売気配 29</p>	<p>売 1 価格:買気配 333</p>
<p>買 1 価格:買気配 333</p>	<p>売 1 価格:成行</p>

枚数ボタン

数量

オーダーチケットの下にある枚数ボタンで発注時に枚数を変更することができます。

数量入力ボックスにはデフォルトの注文枚数が入力されており、直接数字を打ち込むこみ、数量を変更することができます。

数量リンクをクリック（マウスポイントを数量の上に持っていくと、リンクがハイライトされます）することにより、数量が初期値に戻ります。枚数の設定は**設定**から行えます。

価格フィールド

価格フィールドに価格を実際に入力するか、+と-のボタンを利用して価格を調整します。

セットアップ > 設定 > 注文発注から価格を入力にチェックを入れることにより、価格フィールドが使用可能になります。

執行条件の期間

当日のみ、GTC (Good-Till-Cancelled)、FAK(fill and kill)、FOK (fill or kill)、AON (All or Not) そして ICBRG (アイスバーグ注文) が選択できます。

- 当日のみはデフォルトです。注文が約定しなかった場合は、セッション終了時に注文はキャンセルされます。
- GTC はトレーダーが注文をキャンセルするまで、注文が取引所へ受け付けられた状態になります。
- FAK は注文した全枚数が約定しなかった場合、残枚注文はキャンセルされます。
- FOK は全枚数が直ちに約定するか、されなかった場合は全枚数がキャンセルされます。
- AON は全枚数を全約定するかさせないかの執行条件です。
- ICBRG は注文数量のうち特定の数量のみを気配表示させ、気配表示されない残数は隠れた注文となります。この執行条件は「設定」から有効にしてください。

一括送信オプション (Parked 保留注文)

 一括送信

一括送信のチェックボックスにチェックを入れると、取引所に直接発注は行われずサーバー上にて保留される注文が発注されます。チェックが入っていない場合は、直接取引所に発注され、システム上にて保留されることはありません。

ストップマネージメント



STP	(ストップ)
DSTP	(DOM トリガード・ストップ)
STL	(ストップリミット)
DSTL	(DOM トリガード・ストップリミット)
TSTP	(トレイリング・ストップ)
DTSTP	(DOM トリガード・トレイリング・ストップ)
TSTL	(トレイリング・ストップリミット)
DTSTL	(DOM トリガード・トレイリング・ストップリミット)

上記執行条件が選択できます。DOM トリガード・ストップは「設定」にて有効にする必要があります。

- **STP** はデフォルトです。ストップ価格にヒットした際に、ストップ注文は成行注文となり、ストップリミット注文は指値注文になります。
- **STL** はトレーダーに異なるストップ価格とリミット価格の設定を可能にします。
- **TSTP** と **TSTL** はマーケットの方向に沿ってチック毎にトリガー価格を調整し、最初が一番目の注文が発注されると、最良気配値に同じ距離を持って追いかけます。トレイリング売ストップ注文のトリガー価格は自動的にそれぞれのチックのために最良気配よりも上に置かれ、下に動くことはありません。
- **DSTP**、**DSTL**、**DTSTP**、**DTSTL** とはストップ注文のような動きをしますが、指定した数値以下の枚数気配しかない場合は、注文は執行されません。

上記執行条件を使用する場合、ご使用の口座に対してシンセティック注文ルートを有効にしてください。DTS とトレイリング注文にはシステムの許可が必要になります。

取引所がストップもしくはストップリミット注文をサポートしていない場合、CQG 注文ゲートウェイがこの二つの執行条件を管理します。システム上作成された執行条件のことをシンセティック注文と呼びます。取引所によりサポートされた執行条件は、選択ボタンの周りに桃色の長方形枠によって表示されます。執行条件の選択ボタンが白い長方形枠にて表示された場合、執行条件は取引所によってサポートされてなく、シンセティック注文が使用されています。

手動約定入力ボタン

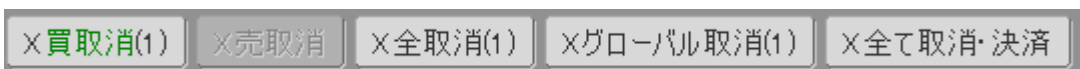


は手動約定入力ボタンです。

手動約定の際にはこのボタンを押してください。システム内での約定となりますので、取引所へ発注されることはありません。レポートやステートメントの調整に使用されます。

手動約定入力をするには、**セットアップ > 設定 > 注文建玉設定**から**手動約定入力を有効にする**にチェックを入れてください。

キャンセルボタン



オーダーチケットの下部にあるボタンは、注文をまとめてキャンセルするボタンです。ボタン種類によってキャンセルされる枚数注文はカッコ内に表示されます。

- X 買取消** 選択口座の特定銘柄の全ての買注文をキャンセルします。
- X 売取消** 選択口座の特定銘柄の全ての売注文をキャンセルします。
- X 全て** 選択銘柄の全ての注文をキャンセルします。
- X グローバル** 全口座の全注文の注文をキャンセルします。
- X 全て/全て決済** 選択口座の全ての注文をキャンセルし、全ての建玉を決済します。

セットアップ > 設定 > 画面設定 を選び、**仕切りとリバースを有効にする**にチェックを入れると買・売のボタンを表示します。

CQG Trader の設定

設定では以下対応が可能です。

- **注文建玉設定**
銘柄シンボル毎に執行条件やリスク設定、注文枚数ボタンの数量、手動約定入力の有効化、注文枚数ボタンの動き、評価損益（OTE）と新規・決済の設定が行えます。
- **画面設定**
DOM Trader とオーダーチケットの表示方法が設定できます。
- **注文発注**
DOM Trader とオーダーチケットの表示方法とサイズやフォントを設定できます。
- **通知**
注文に関連した時期と方法を設定します。

設定をするには、**セットアップ** → **設定**を選んでください。

注文建玉設定

銘柄シンボル設定

銘柄設定 口座名: SIMkenacct1 (Spreader: PSkenacct1)										
銘柄	ストップ設定		スマート注文種類			注文オプション		リスク設定		
	ストップ	ストップ リミット	トレー リング	ドム・ト リガー	アイス バーグ	決済	指値幅	最大注文数 量	最大建玉数	初期設定注 文数量
[全ての口座初期]	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	5	1	1	1
[口座初期設定]	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	5	1	1	1
F.US.GCE	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	5	1	1	1
F.US.JTPX	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	5	1	1	1
F.US.TGD	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	5	1	1	1
F.US.USA	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0	5	1	1	1

ストップ設定： キーボードを使用時に発注した際のデフォルトのストップ注文の設定します。銘柄毎にストップもしくはストップリミットを選択します。設定後、CTRL+左もしくは右矢印キーを使用して選択しなかった執行条件を使用することができます。

スマート注文種類： トレイリング、ドム・トリガード、アイスバーグ注文の有効化ができます。

注文オプション： 決済と指値幅を設定します。決済はストップリミット注文にてストップとリミットプライスのチェック数を決めます。買注文時に最良気配より高く発注した場合、もしくは売注文時に最良気配より安く発注した場合において、指定したチェック数を越えた場合の警告設定します。

リスク設定： 最大注文数量、最大建玉数、初期設定注文数量を設定します。最大注文数量は銘柄に対してのワンショットにおける最大注文数量を設定します。この設定数量を越えた場合、警告が表示されますが発注をすることはできます。最大建玉数は銘柄毎に、保持できる最大建玉数を設定します。この設定数量を越えた場合、警告が表示されますが設定以上の建玉を保有することができます。

注文ボタン設定

注文ボタン設定						
商品グループ	トレード画面においての数量ボタン初期設定					
先物(Futures)	1	5	10	20	50	100
外国為替(FX)	1M	5M	10M	20M	50M	100M

注文枚数のボタンの初期値を設定します。K=1000、M=100万、B=10億を意味します。4桁以上の数値に使用されます。

評価損益（OTE）の計算方法

評価損益(OTE)の計算方法

現在値 最良気配値

評価損益の計算方法を現在値（直近価格）、もしくは最良気配値をベースに計算するか設定します。
オプションの Market Value of Option もここにて設定します。

新規・決済の区別について

新規・決済注文の区別について

先入れ先出し-本日優先 先入れ先出し

新規・決済の設定を、先入れ先出しを-本日優先にするか、通常の先入れ先出しにするかご選択します。

約定方法

約定方法

手動約定入力を有効にする

手動約定入力を有効にさせる場合には、このチェックボックスにチェックを入れます。

数量入力設定

数量入力設定

置換 増加/減少

注文数量ボタンを押した際の挙動を設定します。
入力済みの数値に対して、数値を置換をするのか、増加／減少をするのか、選択します。

画面設定について

注文画面の設定

注文画面の設定

左側に買を表示 右側に買を表示

買のコラムを左にするか（デフォルト）、右側に表示するか選択します。

評価損益の確定

評価損益の設定

評価損益/建玉

評価損益 (OTE)

評価損益&実現損益 (OTE & P/L)

評価損益 (OTE) もしくは評価損益&実現損益 (OTE & PL) を選択します。

全ての評価損益+実現損益の設定

全ての評価損益+実現損益の設定

□座タイトルバーに表示

タイトルバーに評価損益+実現損益を表示する場合はチェックを入れます。

未決済建玉の設定

未決済建玉の設定

仕切りとリバースを有効にする

建玉照会のウィンドウに決（決済）とり（リバース）のボタンを表示する場合、チェックを入れます。

注文コメント

注文コメント

注文に関するコメントを有効にする

注文にコメントをつけるにはチェックを入れます。

口座通貨

口座通貨

評価損益を

評価損益を他通貨にても計算が可能です。リストより通貨を選択します。

クォート表示

クォート表示

前日比 取引高合計

クォートボードに前日比と取引高合計の表示を選択します。両方選択することも可能です。

注文確認欄の設定

注文確認欄の設定

全ての注文タブ ▼

- 情報アイコン
- 買/売
- 数量
- 銘柄
- 注文価格
- 約定価格
- 種類
- 指値価格
- 指値
- 注文番号
- 注文 ID
- 約定不可
- 約定
- 状況
- ユーザー
- FCM
- 座名
- 座番号
- 有効期限

- ドロップダウンをクリックし、注文タブをひとつ選択します。
- 表示するコラムを選択します。リセットボタンにて全てのチェックが外れます。
- 最上に移動、上に移動、下に移動ボタンを使用して、注文のコラムの順序を変更できます。

注文発注の設定

ドムトレーダー（DOM Trader） or オーダーチケット



CQG Trader にドムトレーダー（DOM Trader）もしくはオーダーチケットどちらを表示させるか、選択をします。

ドムトレーダーとオーダーチケット欄の設定

ドムトレーダー欄設定

- 直近の取引動向を表示
- 買気配と売気配を板に表示
- 直近取引数量を表示
- 板に追加情報を表示
 - 注文数量
 - 買/売
 - 指値/ストップ

オーダーチケット欄

- 直近の取引動向を表示
- 買気配と売気配を板に表示
- 気配数量をグラフに表示
- 直近取引数量を表示
- 板に追加情報を表示
 - 注文数量
 - 買/売
 - 指値/ストップ

ドムトレーダーとオーダーチケットにどのコラムを表示するか選択をします。

ドムトレーダー価格目盛り設定

ドムトレーダー価格目盛り設定

- リスポンシブ-最良気配値が上下する
- ダイナミック-常に最良気配値を中心にする

リスポンシブ — 板画面内にて最良気配値が上下します。

ダイナミック — 常に最良気配値が中心に来ます。

上記のどちらかを選択します。

ドムトレーダーとオーダーチケット機能ボタン

ドムトレーダーとオーダーチケットにどのコラムを表示させるか選択をします。

機能ボタン

- 成行注文ボタン
 - 最良気配値成行ボタン
- 数量ボタン
- 取消ボタン
 - 決済ボタン
 - 買い取消ボタン
 - 売り取消ボタン
 - 全て取消ボタン
 - グローバル取消ボタン

機能ボタン

- 最良気配・成行ボタン表示
- 価格を入力
- 注文期限・タイプボタン等表示
- キーボード注文入力欄を表示
- 取消ボタン
 - 決済ボタン
 - 買い取消ボタン
 - 売り取消ボタン
 - 全て取消ボタン
 - グローバル取消ボタン
- 注文数量ボタンを表示
 - 入力欄のみ
 - 入力欄とボタン

DOM Trader 注文発注方法

注文発注方法

- ワンクリック注文を有効にする
- キーボード取引を有効にする
- スイープ注文を有効にする

ワンクリック注文・キーボード注文・スイープ注文から使用したい注文方法を選択します。

ワンクリック注文

価格コラムからドラッグアンドドロップをすることなく、買・売コラムに直接クリックすることにより注文が可能です。

(オーダーチケット) 画面フォントサイズ

画面フォントサイズ

- 小さい
- 中位
- 大きい

フォントサイズを選択できます。

通知設定方法

接続設定

接続状況

注文発注が遅い時に警告する

注文発注が遅い時に警告が必要な場合はチェックを入れます。

注文発注の音声設定

注文発注の音声設定

<input type="checkbox"/> 注文が約定した時にこの音を鳴らす	<input type="text"/>	...	テスト
<input type="checkbox"/> 注文が受け入れられた時にこの音を鳴らす	<input type="text"/>	...	テスト
<input type="checkbox"/> 注文が拒否された時にこの音を鳴らす	<input type="text"/>	...	テスト

注文が約定した時、注文が受け付けられた時、注文が拒否された時、それぞれに音を鳴らす場合にはチェックを入れます。ブラウザボタンより音源を捜し、その音をチェックする場合にはテストを押します。

通知

通知

約定した時に通知する

警告を受信した時に通知する

注文が拒否された時に通知する

お知らせメッセージを受けた時に通知する

約定時、警告を受け取った時、注文が拒否された時、お知らせメッセージを受け取った時、それぞれの場合において通知を出すか設定します。

注文発注

注文発注

- 注文発注する前に確認する
- 複数枚の注文発注や建玉の際に確認する
- ログオフの際に注文取消しを通知する
- クロス取引の可能性のある際に警告する

注文発注時に確認画面を出す場合にはチェックを入れてください。

クオートデータの表示

クオートボード						
金 FX エネルギー +						
	TGDM2	TGDQ1	TGDV1	TGDZ1	TGDG2	TGDJ2
始	3990	3985	3980	3981	3983	3986
高	4012	4003	4004	4004	4007	4011
安	3974	3978	3972	3969	3968	3972
現	4007 ▼	3998	4000 ▲	3998 ▼	4002	4006 ▲
Δ	+7	+7	+8	+6	+7	+7
V	27685	239	1186	294	2360	11262
	GCEQ1	GCEU1	GCEV1	GCEZ1	GCEG2	GCEN1
始	15325	15336	15321	15339	15355	
高	15329	15336	15336	15345	15355	
安	15297	15336	15321	15327	15355	
現	15319 ▲	15336	15336	15336	15355	15302
Δ	+13	+23	+19	+8	+15	0
V	2520	1	2	31	1	0
	FGFXN1	FGFXZ1	FGFXH2	FGFXM2	FGFXU2	FGFXZ2
始	15279	15307	15321	15346	15375	15413
高	15279	15307	15321	15346	15375	15413
安	15279	15307	15321	15346	15375	15413
現	15279	15307 ✓	15321 ✓	15346 ✓	15375 ✓	15413 ✓
Δ	-51	-43	-51	-51	-51	-51
V	0	0	0	0	0	0

タブで区切られたクオートボードページでは、そのセッションにおける始（始値）・高（高値）・安（安値）・現（現在価格・直近値）・Δ（前日比）・V（取引高合計）を表示します。
前日比＝前日清算値（帳入値）－直近となります。

緑色のテキストと矢印は、前回の取引価格より直近の価格が高いことを示しています。

TGDV1
3980
4004
3972
4000 ▲
+8
1186

赤色のテキストと矢印は、前回の取引価格より直近の価格が安いことを示しています。
価格に変更がない場合は、矢印は表示されません。

取引終了時には、チェックマークが清算価格（現在価格）の横に表示されます。

FGFXU2
15375
15375
15375
15375 ✓
-51
0

赤と緑の下線が意味するのは、新しい安値（赤）と高値（緑）が更新された時です。価格に赤と緑の双方の下線がある場合もあります。めったにありませんが、取引がほとんどなく、ひとつの注文のみ発生した時などがその例に当てはまります。

クォートボード上の銘柄シンボルの入力

1. セルをクリックします。クリックされたセルは赤い線で囲われます。
2. シンボルを入力します。

その銘柄情報を取得する権限があり、その銘柄が実際に取引されていた場合は、その銘柄の情報が表示されます。

そうでない場合、銘柄シンボルを入力すると、セルの背景と銘柄テキストが赤く表示され、権限がないため情報取得ができない旨のメッセージが表示されます。

クォートボードのセルをダブルクリックすると、**DOM Trader** にダブルクリックされたシンボル情報が表示されます。

クォートボードのリネーム

1. タブの名前変更にはタブをダブルクリックするか、右クリックをして**タブのリネーム (Rename Tab)** を選択します。
2. 新しい名前を入力します。
3. **Enter** キーを押します。

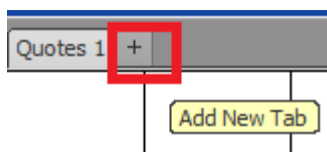
タイプの後に **Enter** を入力した場合のみ、新しい名前が保存されます。

保存しない場合には、マウスでどこかウインドウをクリックしてください。

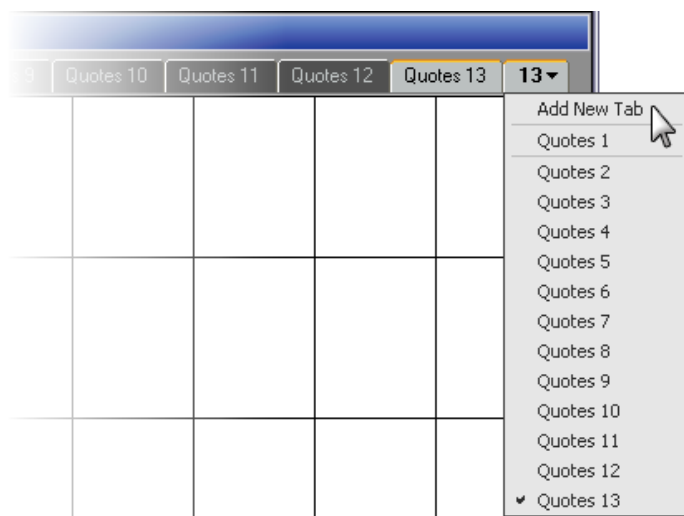
最大 150 文字まで入力できます。

クオートボード（タブ）の追加

+ボタンをクリックします。



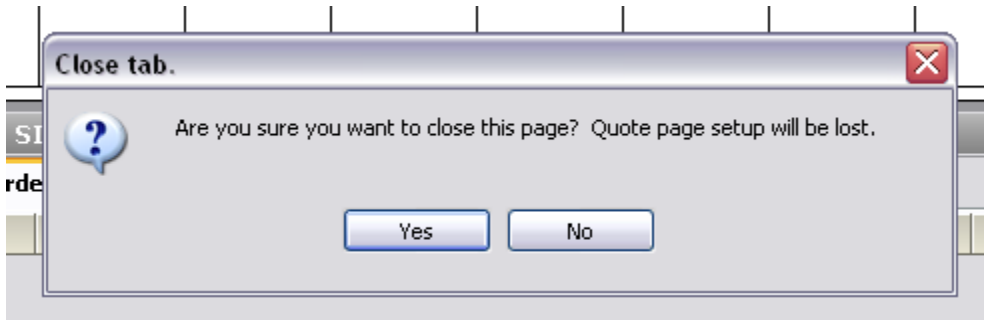
タブの数がスクリーンのスペースに入りきらない場合は、一番右側のタブに下矢印が表示されます。この矢印をクリックすると、新しいタブの追加や他のタブへの移動が可能です。



最大 50 個のタブが使用できます。

クオートボード（タブ）の削除

1. 削除したいタブを右クリックします。
2. タブを閉じる（**Close Tab**）をクリックします。
このタブに銘柄情報があった場合は、確認の画面が出ます。

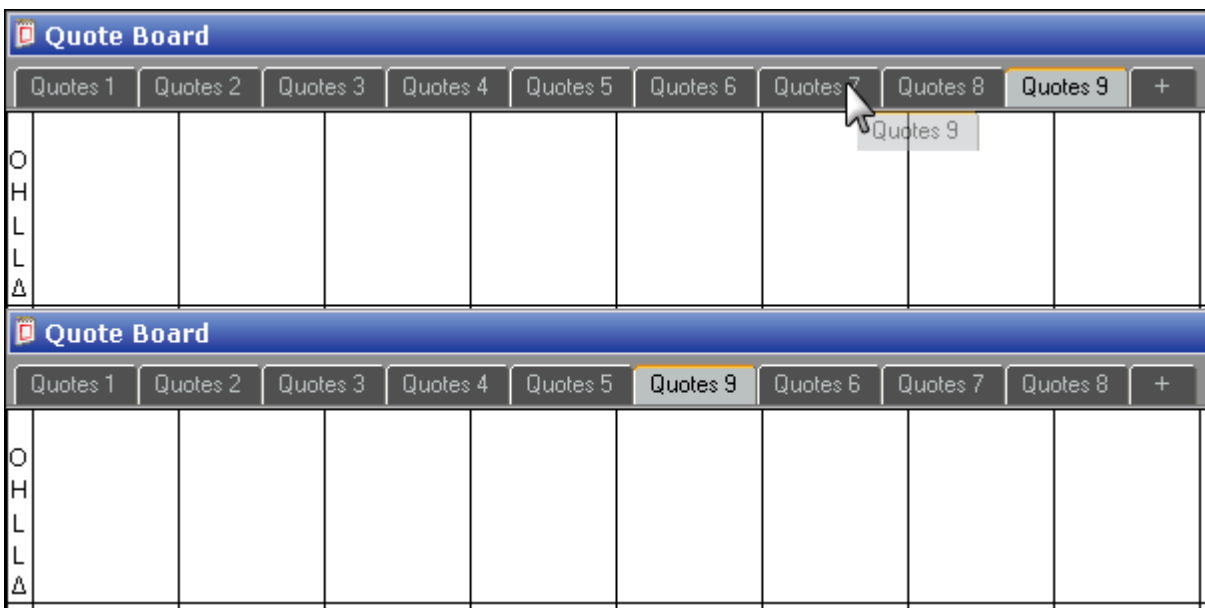


クオートボード（タブ）のコピー

1. コピーしたいタブを右クリックします。
2. タブのコピー（**Replicate Tab**）をクリックします。このタブに銘柄情報があった場合は、確認の画面が出ます。

クオートボード（タブ）の移動

タブを移動したい場合は、タブをドラッグアンドドロップしてください。



取引 トレーディング

DOM Trader にはいくつかの発注方法があります。

- クリックアンドドラッグ
- ワンクリック注文
- 発注ボタン
- ヘッズアップ
- キーボード取引

オーダーチケットにはいくつかの発注方法があります。

- 売・買ボタン
- ヘッズアップ

CQG における発注方法は、標準的な成行・指値・ストップ注文をサポートし、また OCO 注文・トレイリングストップ・トレイリングストップリミット・DTS やアイスバーグ注文もご提供しています。

CQG Trader における銘柄シンボルの入力

先物銘柄の入力

先物の銘柄シンボルフォーマットは以下のようになっております。

F.<シンボル><限月コード><年>

限月コード：

F	1月	N	7月
G	2月	Q	8月
H	3月	U	9月
J	4月	V	10月
K	5月	X	11月
M	6月	Z	12月

現在取引されている限月については、<年>を入力する必要はありません。

例) JNKU09 = 2009年9月限 日経225 先物

もっともアクティブな先物限月を表示させる場合：クエッションマーク“?”をシンボルに追加

例) JNK?

一番新しい先物限月を表示させる場合：クエッションマーク“1”?1”をシンボルに追加

例) JNK?1

2番限・3番限・4番限・・・の場合はクエッションマークの後に2・3・4の数字を追加します。

シンボル入力は銘柄シンボルを優先し、次に限月シンボルとなります。

そのため“SF”と入力した場合は、スイス・フランクスのアクティブな限月が表示され、大豆の1月限は表示されません。大豆を表示したい場合は、SF9と年コードを入れる必要があります。

オプション銘柄の入力

オプションの銘柄シンボルフォーマットは以下のようになっております。

コールの場合

C.<シンボル><限月コード><年><権利行使価格>

プットの場合

P.<シンボル><限月コード><年><権利行使価格>

権利行使価格は 2 桁から 5 桁までです。

例) C.SP_U8.1500 = S&P 500 先物 2008 年 9 月限コール 1500

アット・ザ・マネーの期近の場合、C.もしくはP. を入力後<シンボル>そして"??"を入力します。

アット・ザ・マネーの他の限月の場合、C.もしくはP. を入力後、

<シンボル><限月シンボル><年>そして"??"、CTRL+Enter キーを押します。

アクティブな限月の権利行使価格の場合、C.もしくはP. を入力後、<シンボル>そして"??"、CTRL+Enter キーを押します。

取引所のサポートしているスプレッドの入力

通常スプレッドのフォーマット

<シンボル><S><ストラテジー・レグ・ギャップ><限月コード><年>

ストラテジー・レグ・ギャップ =1,2,3,4,5,6 もしくは 12 もしくはご要望に応じて。

ストラテジー・レグ・ギャップとは限月間における距離をいいます。1 であれば、例えば、第一限月と第二限月のスプレッドであり、2 であれば、第一限月と第三限月になります。

最小チック (Reduced Tick) スプレッドとは、カレンダー・スプレッドのひとつであり、他のストラテジーやアウトライト市場より小さい最小のチックサイズの動きのカレンダー・スプレッドです。

フォーマットは以下になります。

<シンボル><R><ストラテジー・レグ・ギャップ><限月コード><年>

ストラテジー・レグ・ギャップ =1,2,3,4,5,6 もしくは 12 もしくはご要望に応じて。

例) US 5 年中期債権: FVAR1V8 (スプレッド FVAV8 (2008 年 10 月限) -FVAX8 (2008 年 11 月限)

株の入力

株のフォーマットは以下の通りです。

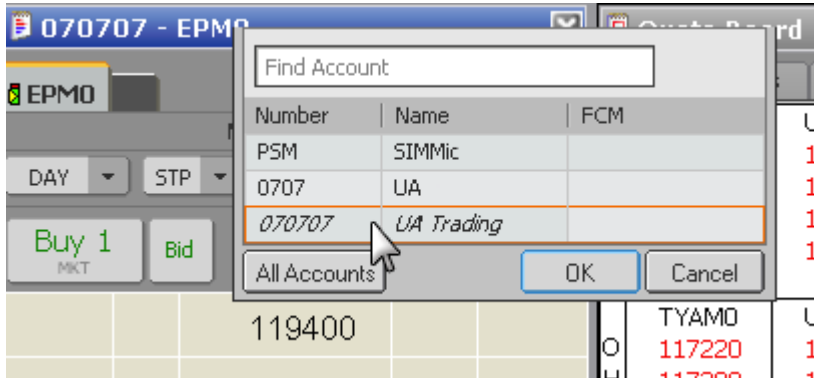
S.<シンボル>

例) S.MSFT =マイクロソフト

口座の選択

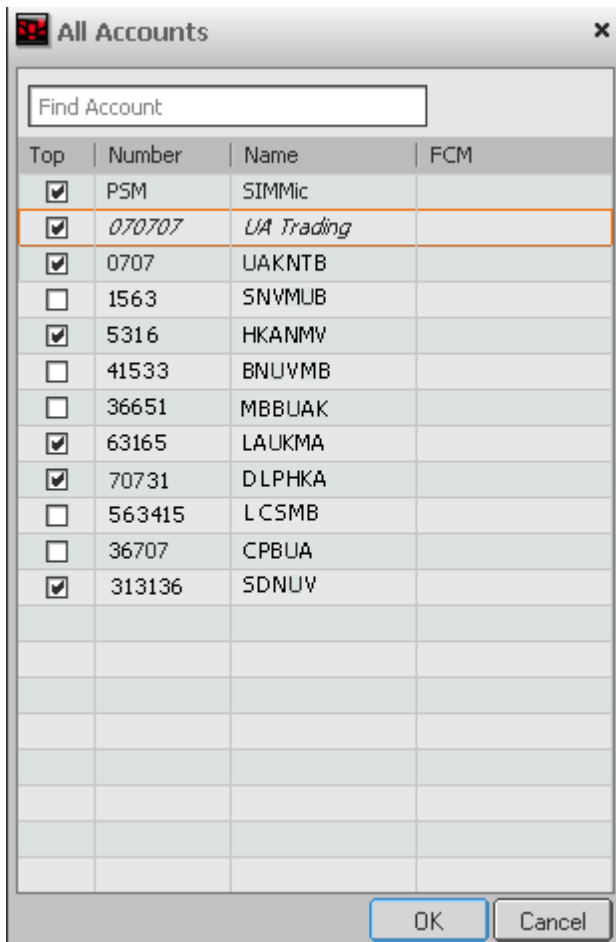
アカウント・セレクターにより簡単に他の口座に切り替えることが可能です。

DOM Trader もしくはオーダーチケットのタイトルバーを右クリックすることにより、アカウント・セレクターが開きます。



斜体で表記されている口座が現在使用している口座です。

All Account (全ての口座) ボタンを押すことにより、全ての口座のリストを確認することができます。



口座（アカウント）の検索

Find Account（アカウントの検索）フィールドで口座名や口座番号を入力すると、検索をすることができます。

入力する際には、口座のどこの部分からタイプしても検索することができます。例えば、“m”にて検索した場合、口座に”m”がどの部分にある名前が表示されます。

もし 10 個以上の口座がある場合は、**All Account ボタン**（全ての口座）より全てのリストが確認できます。

口座の選択

口座の検索後、口座を選択するには 3 つの方法があります。

- 口座をダブルクリックする
- キーボードの上下のキーにより口座を選択し、**Enter** ボタンを押します。
- 口座をクリックし、**OK** ボタンをクリックします。

検索できない口座は使用できません。

口座の順番変更

- **All Account**（全ての口座）上にて、リストの上部に表示させる口座のチェックボックスにチェックを入れます。
- アカウント・セレクター上からドラッグアンドドロップにて順番を変えます。
- アカウント・セレクターと **All Account**（全ての口座）にて、口座をソートすることができます。コラムのヘッディングを一度クリックすると順番を昇順にソートします。（矢印が上を向きます）コラムのヘッディングを二度クリックすると順番を降順にソートします。（矢印が下を向きます）

DOM Trader におけるドラッグアンドドロップによる 発注方法

		● 143425	2010	
LMT		● 143400 ^A	550	LMT
	1	▲ 143375 ^B	285	
		● 143350	1145	
LMT		● 143325	1726	STP
		● 143300	2169	

1. DOM Trader 上にて執行条件と枚数を設定します。
2. 買もしくは売コラムに価格コラムからドラッグします。
3. 確認のメッセージの表示設定をしている場合、確認メッセージが表示されますので **OK** ボタンを押します。注文アイコンが DOM Trader 上にて表示されます。

選択した価格の場所とマーケットの価格により、執行条件が変わってくる場合があります。

(注) 注文を取引所が受け付ける前にマーケットが動くこともあるため、受付中の注文の価格はアクション時にカーソルのポジションに連動しているとは限りません。

DOM Trader の枠の周りにてカーソルを動かして見てください。コラムのほうにドラッグすることにより、矢印に変更されます。これは現在のマーケットが動いており、この後のアクションが変わってくるということです。買もしくは売コラムに価格コラムをドロップした場合、枚数と執行条件アイコンは買もしくは売コラムに表示されます。

DOM Trader 上でのワンクリック注文

		143500		
STP		143475	2625	
		● 143450	1964	
		● 143425	2045	
STP		● 143400	888	LMT
		● 143375 ^A	329	

発注価格の買もしくは売コラムをクリックします。注文アイコンが買もしくは売コラムに表示されます。ワンクリック注文は [注文発注](#) 設定にて有効になります。

DOM Trader 上でのキーボード発注

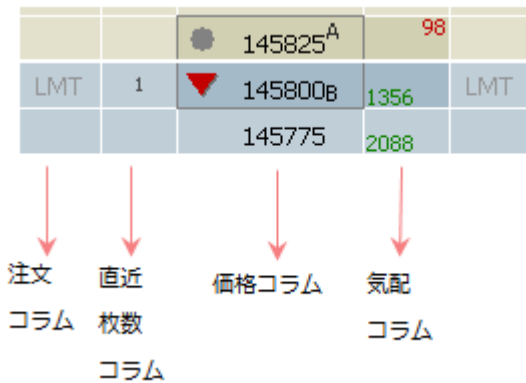
DOM Trader 発注のクイックリファレンス

執行条件	DOM Trader とキーボードの使用	DOM Trader とマウスの使用
買 成行	買 を押す 	なし
買 指値	選択価格 \leq 最良気配 買 を押す 	選択価格 \leq 最良気配 買 コラムへ価格コラムをドラッグアンドドロップ
買 ストップ	取引設定・注文設定をストップへ。 選択価格 $>$ 最良気配 買 を押す 	選択価格 $>$ 最良気配 買 コラムへ価格コラムをドラッグアンドドロップ
買 ストップリミット	取引設定・注文設定をストップへ。 選択価格 $>$ 最良気配 買 を押す 	選択価格 $>$ 最良気配 買 コラムへ価格コラムをドラッグアンドドロップ
売 成行	売 を押す 	なし
売 指値	選択価格 \geq 最良気配 売 を押す 	選択価格 \geq 最良気配 売 コラムへ価格コラムをドラッグアンドドロップ
売 ストップ	取引設定・注文設定をストップへ。 選択価格 $<$ 最良気配 売 を押す 	選択価格 $<$ 最良気配 売 コラムへ価格コラムをドラッグアンドドロップ

売 ストップリミット	取引設定・注文設定をストップへ。 選択価格 < 最良気配 売 を押す 	選択価格 < 最良気配 売 コラムへ価格コラムをドラッグアンドドロップ
-------------------	---	---

スweepモードでの発注

DOM Traderにて特定の価格までの累積された枚数すべてに注文をします。
 Sweep注文を行うには、気配コラムの枚数を注文コラムへドラッグします。



初期設定ではこのSweepモードの設定はオフになっています。この設定をオンにするには、**セットアップ** → **設定**で行います。注文発注ウィンドウにて、**Sweep注文を有効にする**を選択します。

買と売ボタンからの発注

DOM Trader 上には買と売のボタンがあります。

ボタン表示は板上において何を選択したかによって変更されます。

DOM Trader の上部の買もしくは売のボタンをクリックすると、発注がされます



(英語版表記)

(日本語版)

オーダーチケットには2セットのボタンがあります。DOM Trader のように、ボタン表示は板上において何を選択したかによって変更されます。

指値注文

1. 価格・データのグリッドの価格コラムから、価格を選択すると注文データのあるボタンが表示します。
2. 発注したい執行条件を持つ買もしくは売のボタンをクリックします。



(英語版表記)

(日本語版)

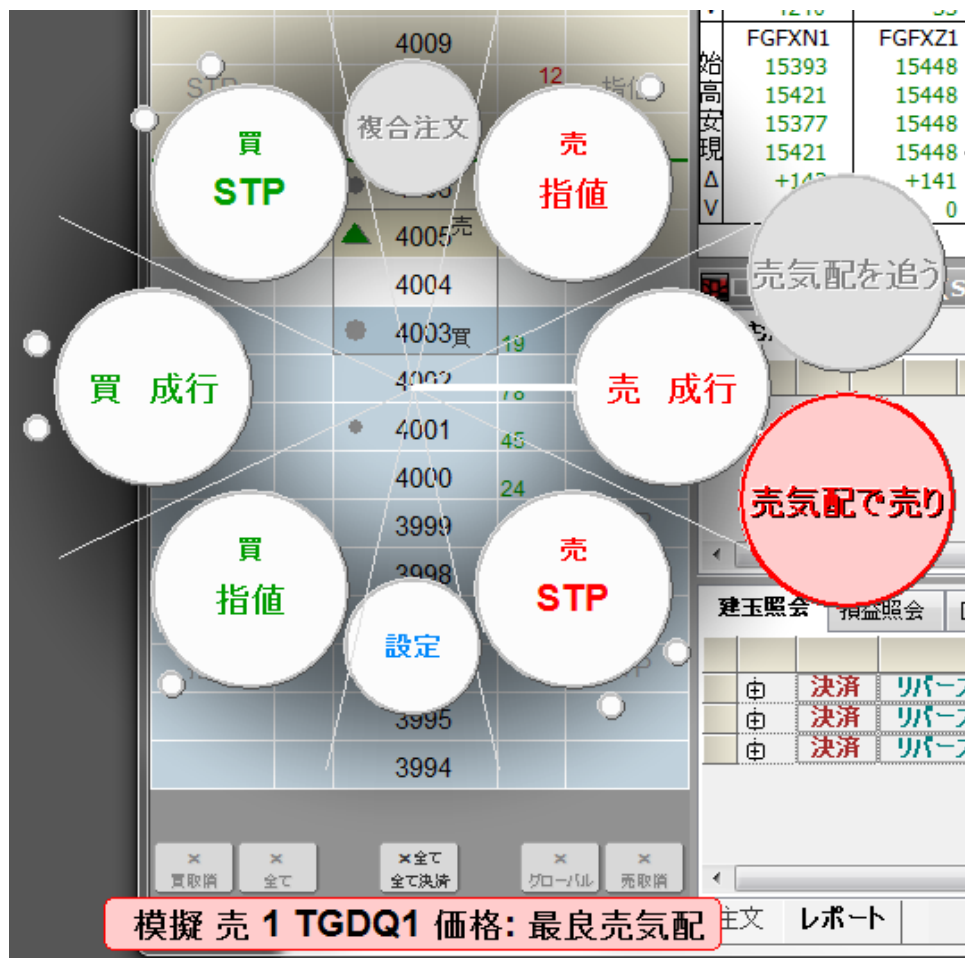
成行注文

成行ボタンをクリックします。



ヘッズアップからの発注

ヘッズアップは DOM Trader とオーダーチケットの双方から表示できます。




1. 価格コラムから発注価格を選択し右クリックします。マウスをクリックをしている間、ヘッズアップは表示します。クリックをはずすと非表示となります。
2. 発注したい注文をドラッグし選択します。選んだ執行条件にオプションの条件があった場合は、小さな円が表示されます。
3. マウスボタンを離すと発注がされます。

ヘッズアップ内でのアクションの場所の変更

1. ヘッズアップメニューを表示します。
2. 設定ボタンへマウスをスライドさせて設定選択します。
取引の設定画面が表示され、注文発注のタブがアクティブとなります。
3. 画面設定のタブより、**左側に買を表示**もしくは**右側に買を表示**を選択し、ヘッズアップ画面上にて売・買の表示をどちらにするか選択します。
4. この設定に反映されて DOM Trader 上の売・買の場所も変更されます。



OCO 注文の発注

1. **OCO** ボタン  をクリックすると、オレンジ色になります。
2. 最初の注文を入力してください。
3. 次の注文を入力してください。
4. 続きの注文があれば、そのまま入力します。
5. **OCO** ボタンをクリックします。それぞれの注文に対しての確認メッセージが表示されます。

そのうちのひとつの注文が約定すると、その他の注文は自動的にキャンセルされます。

既存の OCO 注文に新しい注文を加えたい場合、もしくは既存の注文を OCO に変更したい場合は、注文とレポートのパネルをご使用ください。

手動約定の入力

1. **手動約定** ボタン  をクリックすると、 のようになります。
2. 注文を入力してください。**約定情報を手動で入力**ウィンドウが開きます。
3. ウィンドウ上のフィールドを入力します。
4. **追加**のボタンをクリックします。
手動約定の結果が”注文と建玉”のウィンドウに表示されます。

手動約定を入力するためには、**セットアップ > 設定 > 注文建玉設定**から**手動約定入力を有効にする**のチェックボックスにチェックを入れます。

注文の訂正とキャンセル

注文訂正とキャンセルは直接 DOM Trader・オーダーチケット、もしくは注文とレポートのウィンドウから行えます。

DOM Trader 上より

注文枚数の訂正

1. 買もしくは売コラム上にある注文アイコンをクリックします。
2. キーボードより数字を入力します。
3. **Enter** キーを押して入力を確定するか、**ESC** キーを押してキャンセルします。
4. **OK** を押して発注をします。

マウスを使って価格を訂正する

1. 発注済の注文をドラッグして新しい価格へドロップする。確認画面が表示されます。
2. **OK** をクリックします。

マウスを使って注文をキャンセルする

1. 買もしくは売コラム上にある注文アイコンを選びます。
2. ウィンドウ外へドラッグします。
カーソルがウィンドウ外へ出たとき、カーソルが注文が落ちるように表示され、注文はキャンセルされます。

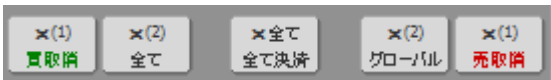
キーボードを使って注文をキャンセルする

1. 受付済み注文のあるセルをクリックします。
2. **Del** キーもしくは **Delete** キーを押します。キャンセルされた注文は2～3秒後に板上から消えます。

複数の注文をキャンセルする

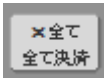
- X 買取消 選択口座の特定銘柄の全ての買注文をキャンセルします。
- X 売取消 選択口座の特定銘柄の全ての売注文をキャンセルします。
- X 全て 選択銘柄の全ての注文をキャンセルします。
- X グローバル 全口座の全注文の注文をキャンセルします。
- X 全て/全て決済 選択口座の全ての注文をキャンセルし、全ての建玉を決済します。

セットアップ > 設定 > 画面設定 を選び、仕切りとリバースを有効にするにチェックを入れると買・売ボタンを表示します。



複数の建玉を決済する

- X 全て/全て決済をクリック：選択口座の全ての注文をキャンセルし、全ての建玉を決済します。
- セットアップ > 設定 > 画面設定 を選び、仕切りとリバースを有効にするにチェックを入れると買・売のボタンを表示します。



オーダーチケット上より

複数の注文をキャンセルする

- X 買取消 選択口座の特定銘柄の全ての買注文をキャンセルします。
- X 売取消 選択口座の特定銘柄の全ての売注文をキャンセルします。
- X 全取消 選択銘柄の全ての注文をキャンセルします。
- X グローバル取消 全口座の全注文の注文をキャンセルします。
- X 全て/全て決済 選択口座の全ての注文をキャンセルし、全ての建玉を決済します。

セットアップ > 設定 > 画面設定 を選び、仕切りとリバースを有効にするにチェックを入れると買・売ボタンを表示します。



複数の建玉を決済する

X 全て/全て決済をクリック：選択口座の全ての注文をキャンセルし、全ての建玉を決済します。
セットアップ > 設定 > 画面設定 を選び、仕切りとリバースを有効にするにチェックを入れると
買・売のボタンを表示します。

X全て取消・決済

注文とレポートウィンドウ上より

注文の訂正

1. 受付済注文タブをクリックして、注文を表示します。
2. 訂正する注文を選びます。
3. 注文をクリックすると、選択された注文に下線がつきます。
4. 訂正する項目を選びます。
5. 変更をします。それらの変更は赤字で表示され、訂（訂正）ボタンがアクティブになります。
6. 訂（訂正）ボタンをクリックします。取引設定より注文発注する前に確認するにチェックを入れた場合は確認画面が表示されます。
7. その変更の問題がない場合、確認画面の OK をクリックします。

OCO 注文に既存の注文を追加する

1. 受付済注文タブをクリックして、注文を表示します。
2. 最初に追加したい注文の OCO ボタンをクリックします。そのボタンがオレンジになります。
3. 次に追加したい注文の OCO ボタンをクリックします。
続きの注文があれば、そのまま同じ対応をします。
4. 追加が終わったら、最初に追加した注文の OCO ボタンをクリックします。

そのうちのひとつの注文が約定すると、その他の注文は自動的にキャンセルされます。

注文をキャンセルする

1. 受付済注文タブをクリックして、注文を表示します。
2. 取（取消）ボタンを押すか、Delete キーを押します。

一括送信注文（Parked 保留注文）を送信する

1. 一括注文照会タブをクリックして、一括送信注文を表示します。
2. 発（発注）ボタンをクリックします。

全て発注、買（全て）発注、買（全て）発注、することも可能です。

約定照会		一括注文照会		取消照会		例外照会					
全て発注		買(全て)発注		売(全て)発注		全て取消					
		買/売	数量	銘柄	注文価格	実行価格	種類	指値価格			
		取発買	1	JNKU1	9990		指値				
		取発売	1	JNKU1	0000		ストップ				

複数の一括送信注文をキャンセルする

1. 一括注文照会タブをクリックして、一括送信注文を表示します。
2. 全て取消ボタンをクリックします。

建玉を決済する

1. レポートタブをクリックし、建玉照会を表示する。
2. 決済ボタンをクリックする。

建玉照会		損益照会	口座照会	日付	銘柄 ▲	買値
由	決済	リバース			GCEQ1	
由	決済	リバース			JNKU1	
由	決済	リバース			TGDM2	

建玉をドテンする

1. レポートタブをクリックし、建玉照会を表示する。
2. リバースボタンをクリックする。

建玉照会		損益照会	口座照会	日付	銘柄 ▲	買値
由	決済	リバース			GCEQ1	
由	決済	リバース			JNKU1	
由	決済	リバース			TGDM2	

注文と建玉

“注文とレポート”のパネルでは、注文のキャンセル・訂正、広範囲の注文と建玉状況のモニターができます。

注文とレポートのパネルは3つの機能スクリーンから構成されています。上部には**発注済注文**パネル、下部には**注文とレポート**があります。タブを使用して注文とレポートの移動ができます。

このパネルの表示・非表示は、**表示 > 注文とレポートを表示**から行えます。チェックマークを選択していた場合は、注文とレポートが表示され、ない場合は非表示となります。

注文とレポートの構成

注文タブのコラムを変更・順番の入替えが[注文確認欄の設定](#)より選択ができます。

発注済注文

このウィンドウでは、全ての受付中注文が表示されています。

全ての**銘柄**のボタンを選択することにより、全ての銘柄の注文詳細を確認でき、銘柄毎のシンボルを選ぶことにより、選択された銘柄の注文状況を確認できます。

					買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	指値価格	指値
		取消	訂正	成	買	2	JNKU1	9990		指値		
		取消	訂正	成	売	1	JNKU1	10180		指値		

約定照会

このウィンドウでは全ての約定済注文が表示されています。

約定照会											
一括注文照会											
取消照会											
例外照会											
			買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	指値価格	指値	注文番号
	由	①	売	1	JNKU1	10150	10150	指値			1870
	由	①	売	1	JNKU1	10180	10180	指値			1870
	由	①	売	1	JNKU1	10160	10160	指値			1870
	由	①	買	1	TRUZ1	3790	3788	指値			1870
	由	①	売	1	TRUZ1	3796	3796	指値			1870

一括注文照会

このウィンドウでは全ての一括注文が表示されており、注文はまだ取引所へ発注されておりません。

約定照会											
一括注文照会											
取消照会											
例外照会											
全て発注											
買(全て)発注											
売(全て)発注											
全て取消											
			買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	指値価格	指値	注文番号
①	取	発	買	1	JNKU1	9990		指値			1873602 2011/
①	取	発	売	1	JNKU1	9990		ストップ			1873702 2011/
①	取	発	売	1	JNKU1			成行			1874001 2011/
①	取	発	売	1	JNKU1			成行			1873802 2011/

キャンセル済注文

このウィンドウでは全てのキャンセル済注文が表示されています。

約定照会											
一括注文照会											
取消照会											
例外照会											
			買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	指値価格	指値	注文番号
	①	買	1	JNKU1	9990			指値			1873602 2011/07/1
	①	売	1	JNKU1	9990			ストップ			1873702 2011/07/1
	①	売	1	JNKU1				成行			1874001 2011/07/1
	①	売	1	JNKU1				成行			1873802 2011/07/1
	①	売	1	TRUZ1	3844			指値			1870602 2011/07/1

例外照会

このウィンドウでは FCM やシステムそして取引所に拒否された全ての注文が表示されています。

<input type="checkbox"/> 約定照会 <input type="checkbox"/> 一括注文照会 <input type="checkbox"/> 取消照会 <input checked="" type="checkbox"/> 例外照会											
日付	時間	買/売	数量	銘柄	注文価格	約定価格	種類	指値価格	指値	注文番号	会社番号
例外注文はありません											

建玉照会

このウィンドウでは、未決済建玉に対しての評価損益、未実現損益、MVO (Market Value of Option) を表示します。

<input checked="" type="checkbox"/> 建玉照会 <input type="checkbox"/> 損益照会 <input type="checkbox"/> 口座照会											
日付	銘柄	買建	売建	通貨	価格	評価損益					
由	決済	リバース		GCEQ1	10	USD	15043	(43,170.00)			
由	決済	リバース		JNKU1	3	JPY	10163	250,000.00			
由	決済	リバース		TGDM2	1	JPY	4006	(15,000.00)			

損益照会

このウィンドウでは、該当する口座の損益照会とお金の調整をトラックできるログを表示します。

口座照会

このウィンドウでは、該当する口座の口座残高・評価損益・実現損益・評価損益+実現損益・前日口座残高・受け入れ保証金・口座清算価値・オプションにおいて市場価値・未実現損益・Cash Excess/通貨レートを表示します。

建玉照会	損益照会	口座照会			
			JPY	USD	合計(USD)
口座残高			(786,500.00)	100,079,138.	100,071,997.33
評価損益			235,000.00	(42,770.00)	(40,636.20)
実現損益			4,000.00	0.00	36.32
評価損益+実現損益			239,000.00	(42,770.00)	(40,599.88)
前日口座残高			(790,500.00)	100,079,138.	100,071,961.01
受入保証金			0.00	0.00	0.00
口座清算価値			(551,500.00)	100,036,368.	100,031,361.13
オプションにおいて市場価			0.00	0.00	0.00
未実現損益			0.00	0.00	0.00
Cash Excess:			0.00	0.00	0.00
通貨レート			0.0091	1.0000	データなし

コラムの追加、削除、移動

1. セットアップ > 設定 > 画面設定を選択します。
2. 注文確認欄の設定にて、ドロップダウンリストからオプションを選択します。
3. どれかひとつの注文タブもしくは全ての注文タブを選択します。
4. 表示するコラムにはチェックをいれ、表示しないコラムにはチェックをはずします。
全ての注文タブを選択した場合、その他のひとつもしくは複数の注文タブにて選択したコラムには、グレイのチェックがつきます。(全てのコラムを選択した場合は除く)
5. コラム名を選択し、リセットボタンをクリックするか、チェックボックスを一度クリックすると、チェックが外れます。
6. コラムの順番を変えるには、最上に移動、上に移動、下に移動のボタンを使用し選択したコラムを移動させます。
7. OK をクリックします。

コラムの幅を変更する

変更したいコラムの境界の線をクリックしドラッグすることにより、コラムの幅を広げたり縮めたりすることができます。

注文タブはウィンドウの枠により、ふたつのセクションに分かれています。そのため発注済注文は常に見ることができます。境目の枠を動かして、ふたつのセクションを動かし調節することもできます。

注文タブが見える時には、受付中でない注文にも通知設定が有効です。レポートタブが選択されていた場合、通知設定はレポートに有効です。受付注文は常に通知設定が有効です。

コラムのソート

1. コラムのヘッディングをクリックします。三角印のソートのインディケーターが表示され、順番の方向を示します。
2. 順番を変えるには、もう一度ヘッディングをクリックします。三角印が上下反転し、反対の順序になり、中身が再度ソートされます。

全てのコラムには一度にソートできません。

データの出力

注文とレポートのパネルにあるデータは、他のアプリケーション（例 マイクロソフト Excel）などに出力が可能です。この場合は、通常の Windows 機能のコピーアンドペーストの機能を使用します。